

山へ登った毬

原民喜

青空文庫

史朗は今度一年生になりました。まだ学校へ行く道が憶えられないので、女中が連れて行きます。女中は史朗の妹を背に負って行くのでした。妹は美しい毬まりを持っていきます。その毬は姉が東京から土産に買って来たものでした。毬には桃の花の咲いた山の絵が描いてあります。

さて、ある日、先生が「今日はこれから山へのぼりましょう」と申しました。皆はそれでワイ／＼と喜びながら、学校の門を出ました。山は学校のすぐ側にあつたので、すぐ登れました。草原にちらかって遊びました。桃の花が咲いていました。史朗も妹も、みんなその辺で遊びました。暫くして山を下りました。史朗は女中に連れられて家へ戻りました。戻つて気がつくと、妹の毬が無くなつていたのでした。どうしたのだらう、どこへやつたのかしらと大探してもありません。毬は、山へ連れて行かれたので急に元氣になつて、勝手にね廻つて、ころ／＼、転んで、そのまゝ、「この山は僕の絵と似てるな」と云つて、ねころんでしまつたのでしょうか。

青空文庫情報

底本：「原民喜戦後全小説下」講談社文芸文庫、講談社

1995（平成7）年8月10日第1刷発行

底本の親本：「定本原民喜全集2」青土社

1978（昭和53）年9月20日初版発行

入力：Julki

校正：土屋隆

2007年11月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

山へ登った毬

原民喜

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>